

中間試験が終わったら

答案返却後は出来なかった問題のやり直し

テストは定期試験に限らず、繰り返し同じタイプの問題が出題されるものです。今回できなかったとしても次回同じタイプの問題に出くわしたときに解けるようにしておくことが大切です。ノートに問題文を書き写し、解けるようになるまで繰り返し問題を解き直しましょう。

過去問収集のお願い

有効的な勉強をするために過去問の分析をしています。情報収集にご協力下さい。

- ・問題用紙、解答用紙、模範解答をそろえて下さい。
- ・全教科分そろえて下さい。

志望校合格へ導く

これが受験生のTESdayだ

受験生の皆さん、土曜日は1日 TES アカデミー真正校で勉強しよう。真正校土曜日は、朝の11:00から、夜11:30まで自習室が開放されています。他校舎の受験生も土曜日は真正校で栄冠ゼミを受講し、サテライト講座、自習室を使用してがんばりましょう。

Aさんの土曜日の1日

君の時間帯を書いてみてください。

・自習室

TESの自習室は、集中して勉強できる静かな環境が整っています。周りで熱心に勉強している仲間の姿を見ることで、自分も頑張ろうと刺激を受けることができます。

・栄冠ゼミ

センター試験と二次私大対策に特化した大学受験対策ゼミです。センター試験特有の選択肢の選び方や誘導形式に慣れることで、試験当日の得点力が大幅にUPできます。毎年、この栄冠ゼミを受講することで、多くの人を受験を成功させています。

栄冠ゼミは残席わずかです。今とっている講座だけで本当にいいのか、担当の先生ともう一度相談してみましよう。

・サテライト

河合サテライト講座は、映像による授業なので分かりやすく、記憶にも残りやすくなっています。特に、理科・社会・国語はイメージがしやすく、理解度も深まります。何度も繰り返し見ることができるので効率良く勉強できます。

空いた時間を活用し、弱点克服、長所を伸ばすためにさらにもう1講座申し込もう。

自習	11:00
センター数学	13:00
センター国語	15:00
理系数学	
センター英語	17:00
ハイレベル英語	
夕食	19:00
英語(本科)	
数学(本科)	21:00
アドバンス	
サテライト	23:00
	23:30

1日の目標勉強時間

高3 13時間
高2 11時間
高1 10時間

※学校の勉強時間を含む

高1、高2のみなさんも自分の勉強時間を見直してみよう。

先んずれば人を制す

メリットがたくさん！

～志望大学・学部は早く決めよう～

①学習意欲 UP

志望校の存在によって、だらけず集中して勉強を続けられる。

②合格可能性 UP

出題傾向に即した学習戦略で、効率的な受験勉強ができる。

③入学後の満足度 UP

大学をじっくり調べる時間が確保でき、後の後悔を防ぐことができる。

合同大学説明会に参加してみよう

各地で大学の説明会が行われています。志望大学を決めるには、大学への具体的なイメージを持つことが大切。君が行きたい大学を見つけよう。



大学個別ガイダンス

大学の担当者が大学や学部・学科の特色や様々な入試方法などを丁寧に教えてくれます。

大学説明会・入試説明会

入試担当者が自学の特徴や入試制度などについて 30 分間で分かりやすく説明してくれます。

まなびステーション

個別ガイダンス形式で、各学問分野の魅力を紹介する「学びのコンサルティングコーナー」です。

学問の講義ライブ

各専門分野の大学教授によるミニ講義。各会場では多彩な学問の講義がラインアップ。

講義ライブ質問コーナー

講義ライブ受講後、参加先生が質問コーナーで、講義ライブ中に気になったことに答えてくれます。

7/20 (土) 名古屋会場

時間 11:00～17:30

会場 ポートメッセ名古屋
第3展示館

ここで教員免許が取れる！

・地理歴史
文学部 法学部
社会学部 商学部

・国語
文学部 教養学部
教育人間科学部

・公民
政策学部 法学部
経済学部 商学部

・数学
理学部 理工学部
文化情報学部

・理科
理学部 農学部
生命医科学部

・英語
文学部 外国語学部
国際文化学部

教員免許を取得するためには、教育学部へ行くかなければならないと思いませんか？もちろん、教育学部へ行くことは教員免許を取得するための近道です。しかし、他の学部でも教員免許を取ることは可能です。教職課程が設置されている大学はたくさんあります。教職課程を選択すれば、学部によっていろいろな教員免許を取れるので、自分がどの教科の教員免許を取りたいかを考えて学部を選択して下さい。大学によっては教職課程を設置していないところもあるので気をつけて下さい。

広い視野をもって
未来の選択をしよう
教員免許への道は教育学部だけではない